

# 平成26年第1回羅臼町議会臨時会（第1号）

平成26年4月9日（水曜日）午前10時開議

## ○議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 諸般の報告  
日程第4 議案第21号 平成26年度目梨郡羅臼町一般会計補正予算

## ○出席議員（10名）

議長	10番	村山修一君	副議長	9番	松原臣君
	1番	湊屋稔君		2番	田中良君
	3番	高島譲二君		4番	高村和史君
	5番	小野哲也君		6番	坂本志郎君
	7番	鹿又政義君		8番	佐藤晶君

## ○欠席議員（0名）

## ○地方自治法第121条により説明のため出席した者

町長	脇紀美夫君	副町長	鈴木日出男君
教育長	池田栄寿君	企画振興課長	久保田誠君
総務課長	太田洋二君	税務財政課長	高橋力也君
納税担当課長	長屋修二君	環境生活課長	五十嵐勝彦君
保健福祉課長	対馬憲仁君	保健福祉課長補佐	洲崎久代君
地域包括支援センター課長	斉藤健治君	水産商工観光課長	川端達也君
水産農林担当課長	堺昇司君	水産商工観光課長補佐	田澤道広君
建設水道課長	北澤正志君	学務課長	中田靖君
社会教育課長	石田順一君	会計管理者	野理幸文君

## ○職務のため議場に出席した者

議会事務局長 松田伸哉君 次長 丸山晃君

---

午前10時00分 開会

---

◎開会・開議宣告

---

○議長（村山修一君） おはようございます。

ただいまの出席議員は10人です。定足数に達しておりますので、平成26年第1回羅臼町議会臨時会を開会します。

これから、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

---

◎日程第1 会議録署名議員の指名

---

○議長（村山修一君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第116条の規定によって、3番高島讓二君及び4番高村和史君を指名します。

---

◎日程第2 会期の決定

---

○議長（村山修一君） 日程第2 会期決定の件を議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期については、議会運営委員会で協議をしていただき、本日1日にしたいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山修一君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日1日と決定いたしました。

---

◎日程第3 諸般の報告

---

○議長（村山修一君） 日程第3 諸般の報告を行います。

羅臼町監査委員から、例月出納検査の結果について報告がありました。資料は、議長の手元に保管しています。

これで、諸般の報告を終わります。

---

◎日程第4 議案第21号 平成26年度目梨郡羅臼町一般会計補正予算

---

○議長（村山修一君） 日程第4 議案第21号平成26年度目梨郡羅臼町一般会計補正予算を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（脇 紀美夫君） おはようございます。ただいま議案第21号を上程いただいたところでありますけれども、3月定例議会から約1カ月、雪あるいは風、雨と不順な天候が続く昨今ではありますけれども、昨日からは春漁も始まり、また知床横断道路の除雪作業も急ピッチで進められており、ようやく冬から春への移ろいが感じられるようになりました。そのような状況の中、本日、第1回臨時町議会を開催いたしましたところ、全員の御出席をいただきましたことに御礼を申し上げます。

提出議案1件、平成26年度の一般会計補正予算であります。内容的には3点であります。

1点目は、ロシアトロール船操業阻止活動に要する補正。

二つ目としては、緊急雇用創出推進事業にかかわる補正。

3点目としては、知床開き、催事にかかわる補正。

なお、詳細につきましては、この後、副町長に説明いたさせますので、よろしく御審議の上、可決いただきますよう、お願い申し上げます。

ありがとうございました。

○議長（村山修一君） 副町長。

○副町長（鈴木日出男君） 議案の1ページをお願いいたします。

議案第21号平成26年度目梨郡羅臼町一般会計補正予算。

平成26年度目梨郡羅臼町の一般会計補正予算は、次に定めるところによる。

第1条は、歳入歳出予算の補正でございます。

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1,090万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ37億6,139万円1,000円とする。

2項歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

第2条は、地方債の補正でございます。

地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

2ページをお願いいたします。

第1表、歳入歳出予算補正でございます。

歳入。

14款道支出金、900万円を追加し1億1,121万7,000円。2項道補助金、900万円を追加し、3,591万6,000円。

16款1項寄附金、10万円を追加し11万円。

18款1項繰越金、110万8,000円を追加し、110万9,000円。

20款1項町債、70万円を追加し3億5,016万7,000円。

歳入合計、1,090万8,000円を追加し37億6,139万1,000円となるものでございます。

歳出。

1款1項議会費、83万1,000円を追加し3,854万7,000円。

2款総務費、21万円を追加し7億8,216万6,000円。1項総務管理費、21万円を追加し7億5,182万1,000円。

6款1項商工費、986万7,000円を追加し8,502万5,000円。

歳出合計、1,090万8,000円を追加し、37億6,139万1,000円となるものでございます。

4ページをお願いいたします。

第2表地方債の補正でございます。

今般の補正の中で、知床開きの開催事業債が過疎債の対象となることから、限度額を490万円から560万円に変更するものでございます。

起債の方法、利率、償還の方法については、変更ございません。

5ページをお願いいたします。

事項別明細書の説明をいたします。

14款道支出金2項道補助金5目商工費道補助金、900万円の追加でございます。緊急雇用創出事業補助金、全額北海道の補助金を収入として受けるものでございます。

16款1項寄附金1目商工費寄附金、10万円でございます。アサヒビールから知床開きの開催事業にということで、指定寄附をいただいたものでございます。

18款1項1目繰越金、110万8,000円の追加でございます。補正の財源調整のため、前年度繰越金に求めるものでございます。

20款1項町債2目商工債、70万円の追加でございます。知床開き開催事業に係る過疎債の充当でございます。

7ページをお願いいたします。

歳出でございます。

1款1項1目議会費、83万1,000円の追加でございます。4月15日から17日の日程で関係17団体、31名で組織するオール羅臼で、今後におきましてもロシアトロール船操業による漁業資源の減少や漁具被害の発生が危惧されることから、ロシアトロール船即時操業停止について、北海道及び関係団体、中央への要請活動を実施するための議員費用弁償を補正するものでございます。

次に、2款総務費1項総務管理費1目一般管理費、21万円の追加でございます。安定した財政運営基盤の確立のために、過疎債借り入れに伴う償還財源の一般財源3割負担分を積み立てるものでございます。

次に、6款商工費1項商工費2目商工振興費、900万円の追加でございます。委託料でございますが、1件目は観光受け入れ体制強化を図る事業でございます。当町では国内外の方々の受け入れに対応できる人材育成が喫緊の課題となっているものでございまして、必要最低限のサービススキルを身につけ、受け入れ体制の充実を図るものでございます。2名を雇用し、観光協会に委託をするものでございます。事業費は600万円でございます。

2件目でございますが、産業、自然等のガイドの人材育成の支援事業でございます。当町では、ガイドを専門としている事業者が少なく、学習旅行等の対応に学校あるいは旅行会社の要望になかなか応えることができずなかつたということでございまして、今後は自然だけでなく、産業ガイドへの対応も多く求められることから、安定したガイドの確保、人材の育成が喫緊の課題でありまして、地元で設立をされました専門ガイド業に1名の雇用を図りながら委託し、事業を進めるものでございます。事業費は300万円でございます。合わせて900万円の補正でございます。

次に、4目観光費、86万7,000円の追加でございます。内容につきましては、知床開きの開催経費でございます。新年度予算の編成時におきましては、ステージで行われる歌謡ショー2名を予定しながら進めてきたところでございますが、1名は確定したものの、複数について継続交渉となっておりましたので、新年度予算につきましては1名の計上をいたしていただいております。4月に入りましてから、プロダクションのほうから二人目の出演が決定したということを受けまして、これに係る経費の増額をお願いするものでございます。また、今年度は、知床国立公園50周年、そして来年、世界自然遺産登録10周年を迎えることから、今後、周年記念事業として町内におけるイベント等に冠をつけていただくなど、各団体にも呼びかけをしてみたいというふうに思っております。

以上でございます。よろしくお願ひいたします。

○議長（村山修一君） 説明が終わりましたので、質疑を許します。

4番高村和史君。

○4番（高村和史君） 1点ちょっと聞かせていただきたいのですが、歳入のほうで、観光費の道補助金のほうで900万円上がってきているのですけれども、この経費の内訳を今聞きました。人材育成に対して、これはソフト事業の関係だと思っておりますけれども、2名を観光協会のほうに委託されたと、これは観光客の受け入れ等々です。あと、もう1点はガイドの育成に300万円というお話を聞きましたが、これは道のほうの補助金というのは単年度予算というふうに考えていいのか、また今後ともこれが継続して2年、3年という補助金をいただけるのか、それをちょっと1点聞かせてください。

○議長（村山修一君） 水産商工観光課長。

○水産商工観光課長（川端達也君） 事業の年度ですけれども、今回の補助金につきましては、単年度補助ということとなっております。

○議長（村山修一君） 高村君。

○4番（高村和史君） 単年度予算ということでございますけれども、この3名の方、ガイド育成と、観光協会に委託されるのですけれども、1年ぐらいの規模で、今、町長がおっしゃっています育成に関してできるのでしょうか。できれば、私は次年度もそういう補助金だとか、そういうものを申請して、できるだけ3年ぐらいのスパンであるといいかな。そしてまた、なかなか1年では、地域ツアーとか、そういうものでなかなか委託される側も大変ではなかろうかなと、また頼んだ人にも1年の雇用というのは、また次年度の雇用も、やはりある程度の確保するためにも、両面から充実した考えを持ってなければいけないと、そのように思います。御答弁願います。

○議長（村山修一君） 水産商工観光課長。

○水産商工観光課長（川端達也君） 雇用につきましては、今までも緊急雇用ということで事業がございまして、毎年度、単年度事業ということで補助を受けておりました。できるだけ、そういった雇用につながるようなことということで目指してやってきております。今回につきましても、補助が終わった後も、観光事業を目指して雇用についていただければというふうに思っていることであります。ただ、それを観光協会のほうで雇用できるのか、産業ガイドのほうで雇用できるかということにはなりませんけれども、観光を目指したことを志していけるような人材を目指して育成していきたいというふうに感じております。

○議長（村山修一君） 高村君。

○4番（高村和史君） 大体趣旨はわかるのですけれども、ただ、ここに900万円も、3名の方が雇用するためにも、この900万円というお金が、ただ補助金が出たからそれを使う、やはり今後とも、この900万円が死に金にならないように、生きたお金を使うような、そういう取り組みが必要ではないかなと、このように思います。

○議長（村山修一君） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山修一君） ないようですので、これで質疑を終わります。

これから、議案第21号を採決します。この採決は、起立によって行います。

議案第21号平成26年目梨郡羅臼町一般会計補正予算は、原案どおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（村山修一君） 起立総員です。

したがって、日程第4 議案第21号平成26年度目梨郡羅臼町一般会計補正予算は原案のとおり可決されました。

---

◎閉会宣告

---

○議長（村山修一君） これで、本日の日程は全部終了しました。  
会議を閉じます。  
平成26年第1回羅臼町議会臨時会を閉会します。  
ありがとうございました。

午前10時16分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

議 長

議 員

議 員